

届出避難所登録制度について

■課題

- ✓ 高齢者や要配慮者にとって遠方への避難が困難
- ✓ 身近な場所への早期避難ニーズの増加

自主防災組織が地域の実情に応じて
設置・運営する避難所が必要



それらの建物を
「届出避難所」として登録

- ✓ 地域の実情に応じた多様な避難先の確保

■目的

- ✓ 地域住民が身近な場所へ早期避難できる環境を整備
- ✓ 自主防災組織による共助の防災体制を強化

制度詳細

登録可能な施設	以下2点のいずれも満たす施設 ・集会所、自治会館又は使用を合意している民間施設（オフィスや倉庫等） ・災害の種別（土砂災害、洪水、津波、地震等）に応じて安全を確保できる施設
開設・運営	校下・地区の自主防災組織
金沢市からの補助	下記防災備蓄品を購入時、自主防災組織に対し、購入費用の2/3（上限20万円）を補助 ※備蓄スペースがある場合に限る。 食料、毛布、乳児用粉ミルク又は乳児用液体ミルク、乳児・小児用おむつ、大人用おむつ、 携帯トイレ又は簡易トイレ、トイレットペーパー及び生理用品